

第157回国会概観

第157回国会（臨時会）は、平成15（2003）年9月26日に召集された。

これに先立つ9月20日、自由民主党総裁選挙が行われ、小泉純一郎衆議院議員が総裁に再選された。小泉内閣総理大臣は22日、第2次改造内閣を発足させ、同日、臨時会召集を閣議決定した。また、9月24日、民主党と自由党が合併協議書に調印し、26日、新「民主党」が誕生した。

今国会は、本年11月1日を有効期限とする、いわゆる「テロ対策特別措置法」の延長が関心を集め、また、前回総選挙から3年以上が経過し、衆議院解散の声が強まる中での召集となった。

会期は、10月31日までの36日間と議決されたが、10月10日、参議院本会議でテロ対策特別措置法改正案等9法案が成立した後、衆議院本会議において衆議院が解散された。このため、会期は15日間となった。

議院の構成

召集日当日、倉田寛之参議院議長の発議により、災害対策特別委員会、沖縄及び北方問題に関する特別委員会、金融問題及び経済活性化に関する特別委員会、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会、国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動等に関する特別委員会の5特別委員会が設置された。同日、各特別委員会において、それぞれ委員長が選任された。

総務、法務、外交防衛、文教科学、厚生労働、農林水産、経済産業、予算、決算及び行政監視の10常任委員会では、委員長の辞任が許可され、新たに選任された。また、共生社会に関する調査会及び憲法調査会では、会長の辞任が許可され、新たに選任された。

会派の異動

第157回国会召集に先立つ9月24日、新「民主党」の誕生に伴い、国会改革連絡会（自由党・無所属の会）が解散し、所属議員6名からなる無所属の会が結成された。また、国会改革連絡会所属議員等9名が民主党・新緑風会に入会した。

小泉内閣総理大臣の所信表明演説

小泉内閣総理大臣は、9月26日、衆参本会議場において所信表明演説を行った。こ

れに対する代表質問は、衆議院本会議において9月29日、参議院本会議において9月30日にそれぞれ行われた。

国家基本政策委員会合同審査会（党首討論）

10月9日、国家の基本政策に関する件について菅直人君、志位和夫君及び土井たか子君が小泉内閣総理大臣と討議を行った。

法律案の成立件数等

今国会において成立した法律案は、国際的なテロリズムの防止及び根絶のための取組に引き続き主体的に寄与するため、現行法の有効期限を更に2年間延長する平成13年9月11日のアメリカ合衆国において発生したテロリストによる攻撃等に対応して行われる国際連合憲章の目的達成のための諸外国の活動に対して我が国が実施する措置及び関連する国際連合決議等に基づく人道的措置に関する特別措置法の一部を改正する法律案、衆議院議員の総選挙又は参議院議員の通常選挙において、政党が国政に関する重要政策等を記載したパンフレット等を選挙運動のために頒布することを可能とする公職選挙法の一部を改正する法律案、重症急性呼吸器症候群（SARS）等の重篤な感染症の国内への侵入及びまん延を防止するとともに、動物由来感染症に対する予防対策を推進するため所要の措置を講ずる感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律案、平成15年8月の人事院勧告に基づき国家公務員の俸給月額等を改定する一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案等9件である。

なお、衆議院の解散に伴い審査未了となった法律案は、参議院において継続審査となっていた人権擁護法案等69件である。

国政調査

災害対策特別委員会は、第156回国会閉会後の9月10日、平成15年宮城県北部を震源とする地震及び平成15年台風第10号による被害状況について鴻池防災担当大臣等から報告を聴いた後、同大臣及び政府参考人に対して質疑を行った。また、平成15年十勝沖地震について、召集日当日の9月26日、井上内閣府特命担当大臣（防災）から、10月9日、同大臣及び政府参考人から報告を聴いた。なお、同特別委員会は閉会中も調査を継続することに決した。

予算委員会においては、10月2日、予算の執行状況に関する件について小泉内閣総理大臣等に対して質疑を行った。

国際交流

チリ共和国上院議長の招待により、倉田参議院議長一行が同国を公式訪問したほか、第156回国会閉会后から第157回国会にかけて、参議院議員の海外派遣が12件行われた。

一方、海外からは、9月4日、参議院議長及び衆議院議長の招待により、呉邦国中華人民共和国全国人民代表大会常務委員会委員長一行が国会の賓客として訪日した。同委員長一行は、翌5日、衆参両院議長訪問、両院本会議場参観等を行った。

また、9月29日、ハント・ニュージーランド国会議長一行が参議院議長の招待により訪日し、翌30日、参議院議長を訪問するとともに、参議院本会議を傍聴した。